

葦崎市総合防災訓練を各地区で実施

いつか来る災害に備えて、 今、私たちに出来ること



9月2日(日)、市内一斉の防災訓練を実施しました。今回の訓練は大型台風の接近による悪天候の中、震度6強の直下型地震が発生したことを想定し、市内91地区の約7,000名が参加して訓練が行われました。災害時には、自分の身は自分で守るという「自助」と自分たちの地域は自分たちで守るという「共助」が大変重要です。地域ぐるみで災害に備えましょう。



▲避難後の減災研修の様子(特定地区総合防災訓練・甘利小学校)



▲避難所で使用する新聞紙スリッパ減災研修で作り方を紹介しました。

甘利小学校では特定地区総合防災訓練を実施しました。参加した皆さんは、一連の避難行動のほか、炊き出し訓練や減災研修を受講しました。訓練後には、住民と施設管理者との間で、実際に学校を避難所として利用する際の利用方法について協議しました。

なお、葦崎北西小学校でもフォローアップ訓練として26年度の訓練で定めた使用方法を再確認しながら、訓練を行いました。

災害対策本部では、市民の皆さんの避難状況の情報収集や本市では2回目となるTwitterによる現場からの情報伝達訓練など、災害時における情報収集・発信等を中心に訓練を行いました。併せて、葦崎北東小学校での指定避難所および帰宅困難者のための臨時避難所の開設訓練や備蓄物資搬送訓練なども実施しました。

また、今年度初めて、学校法人日本航空学園と土砂崩れ等で目視での現場調査が困難な場合に、空撮調査による被害の拡大防止や早期復旧への支援を目的に締結した災害協定に基づき、ドローンを用いた空撮映像中継訓練を実施しました。



▲甘利沢上流域での土砂崩れによる天然ダム発生を想定した空撮映像中継訓練

「地域減災マップ」作成

市では、地域の皆さんが集い、住んでいる地域を一緒に歩いて避難経路を確かめ、災害時に危険性の高い場所などをまとめた「地域減災マップ」の作成を推進しています。

災害時における地域の初動規定や避難の注意事項などを盛り込み、地域の防災力、減災力を高めるマップとなりますので、作成を希望する地区は、積極的にお申し込みください。

■申し込み・問い合わせ
総務課 危機管理担当
(内線339・399)



▲搬送された要配慮者からの聞き取り(葦崎市老人福祉センター)

指定福祉避難所である「葦崎市老人福祉センター」では、地区の要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児等、災害時に特に配慮を要する方)を搬送する率先避難訓練も実施されました。

山梨県市町村総合事務組合では、平成31・32年度に市が行う競争入札に参加するための資格審査申請の受付を開始します。入札へ参加を希望する事業者は、組合ホームページ(<http://www.ysc-yamanashi.or.jp/>)を確認のうえ、申請してください。

■申請受付期間
10月22日(月) 10時～
11月16日(金) 17時

※申請準備期間
10月1日(月)～
10月19日(金)

申請準備期間中に、申請の手引等に従い、書類の準備をしてください。また、不明な点は申請準備期間内に組合へお問い合わせください。

■申請方法
「やまなしくらしねっと」での電子申請、または紙の審査書類の提出

■問い合わせ
山梨県市町村総合事務組合 業務課
〒400-8587
甲府市蓬沢1-15-35
山梨県自治会館2階
☎055-268-3446

事業者の皆さんへお知らせ
平成31年度・32年度
入札参加資格定期
審査申請受付開始